



公益財団法人 全国市町村研修財団 理事長

松 井 一 實

(全国市長会会長 広島県広島市長)

日頃から、公益財団法人全国市町村研修財団の運営につきまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨今、市町村を取り巻く社会状況は大きく変化しています。人口減少への対策、地震・風水害等の大規模災害への備え、デジタル変革（DX）など、行政課題の更なる複雑化・多様化が見込まれています。

こうした社会経済環境の構造的変化や住民ニーズの多様化に的確に対応していくためには、自律的かつ戦略的に地域のことを考えて行動できる市町村職員の育成に継続的に取り組んでいく必要があります。

当財団では、2つの研修所において、市町村職員はもとより、首長、議員等を対象とした専門性の高い最先端の英知・情報を提供する研修を行っており、受講者は延べ 30 万人を超え、そのネットワークは全国に広がっております。

令和 8 年度においては、市町村職員の定年引き上げや人材確保の観点から、市町村組織でのシニア人材活用に関する研修や、デジタルの力で自治体経営を変革するための研修の新設など、研修をさらに充実してまいります。

引き続き、時代の変化に対応し、多種多様な課題に適切に対応していくことができるよう、地域社会を担う人材の育成に全力で取り組んでまいります。

今後とも、全国の市町村及び関係機関の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。